令和7年度 第7回 大分大学医学部附属病院 治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2025年10月14日(火) 16:00~17:26	
開催場所	Web によるテレビ会議	
上村委員長、糸永副委員長、大津委員(16:10~)、塩田委員、伊東委員(16:02~17:22		
出席委員名	油布委員、寺林委員、正木委員(~17:00)、今井委員、三重野委員(16:30~)、宮崎委員、	
	稲野委員、小嶋委員、河原委員、阿部委員、江崎委員	

議題及び審議結果を含む主な議論の概要

■□■ 修正対応事項の確認または迅速審査の報告 ■□■

整理等	課題名	内容
	A Randomized, Double-Blind (Sponsor-Unblinded), Placebo-Controlled,	
	Single-Ascending-Dose Study in Healthy Volunteers and a Double-Blind	
	(Sponsor-Unblinded), Placebo-Controlled, Multiple-Ascending-Dose Study in	
	Patients with Parkinson's Disease to Evaluate the Safety, Tolerability, and	
A25-006	PK/PD of LY3962681	説明文書、同意文書の修正対応について報告した。
	LY3962681 の安全性、忍容性及び薬物動態/薬力学を評価する、健常被験者を	
	対象とした無作為化、二重盲検(治験体頼者非盲検)、プラセポ対照、単回	
	投与柳曽山験、及びパーキンソン病患者を対象とした二重盲検(治験体験者	
	非盲検)、プラセポ対照、反復投与御曽は験	
A25-007	日本イーライリリー株式会社の依頼によるLY4006896の第1相起験	説明文書、同意文書の修正対応こついて報告した

■□■ 新規依頼 ■□■

整理番号	課題名	内容	審益結果
A25-010	大量ガンマグロブリン(IVIG)療法に不応を呈する川崎病患者を対象と した IVIG 療法+アナキンラ併用投与の有効性および安全性を検討する 多施設共同ランダム化比較医師主導治験	治験実施「個書等の内容について議論し、 治験実施の妥当性を審議した。	承認
F25-001	アレクシオンファーマ合同会社の依頼によるアコラミジス塩酸塩の 第IV相臨末起験	治験実施個書等の内容について議論し、 治験実施の妥当性を審議した。	承認

■□■ 重篤な有害事象報告 ■□■

整理	野号	課題名	内容	審查結果
A23	3-006	心房納動を有する被験者を対象とした経口第XIa因子阻害剤Milvexianの 有効性及び安全性をアピキサバンを対照ご評価する第3相、ランダム化、 二重盲検、ダブルダミー、並行群間、実験対照は験	重篤な有害事象に関する報告に基づき、 治験を継続することの妥当性を審議した。	承認 (2 報告)

C24-001	難台性遺瘍又は虚血性安静時疼痛を有する包括的高度慢性下肢虚血 (CLTI) 患者を対象とした自家未梢血単核細色坦寺ICS-001 移植こよる 血管新生療法の探索が試験	重無な有害事象に関する報告に基づき、 治験を継続することの妥当性を審議した。	承認 (2 報告)	
---------	---	---	--------------	--

■□■ 安全性情報報告 ■□■

整理番号	課題名	内容	審查結果
A1C 010	MSD 株式会社依頼の早期非小細胞肺がん患者を対象としたMK-3475	安全性情報で基づき、治験を継続する	承認
A16-010	(Pembrolizumab) の第111村記載	ことの妥当性を審議した。	(3 報告)
	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性前立腺癌を	安全性情報で基づき、治験を継続する	7 20
A20-009	対象としたAZD5363の第111本事場	ことの妥当性を審議した。	承認
	日本ゴア合同会社の依頼による胸部大動脈疾患を対象としたGA1102-1の	安全性情報で基づき、治験を継続する	
A21-001	医療機器治験	ことの妥当性を審議した。	承認
401 000	日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症例生アルツハイマー病を	安全性情報に基づき、治験を継続する	承認
A21-002	対象としたLY3002813 の第1114目4験	ことの妥当性を審議した。	(3 報告)
	日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症例生アルツハイマー病を	安全性情報で基づき、治験を継続する	
A21-003	対象としたLY3002813の第111相対験における放射性薬剤の製造・投与・撮像の	ことの妥当性を審議した。	承認
	然	こし、ノダコエで国成の「3	
A21-009	ファイザーが消費は頼者であるアベッレマブ試験の消費を加堵を対象とした	安全性情報で基づき、治験を継続する	承認
	非盲檢絡結構	ことの妥当性を審議した。	(2報告)
A21-014	全身性強攻症患者を対象とした●●●の安全性、忍容性及び有効性を検討する	安全性情報で基づき、治験を継続する	承認
N21 014	多施设共同第 I / II 相医師主導治験	ことの妥当性を審議した。	分钟的
	(治験国内管理人)サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社の依頼による	安全性情報で基づき、治験を継続する	承認
A22-004	IgA 腎症の治療における sibeprenlimab の第1114目数	ことの妥当性を審議した。	(2 報告)
	日本イーライリリー株式会社の依頼によるプレクリニカル棚における	安全性情報で基づき、治験を継続する	 承認
A22-005	アルソハイマー病を対象としたLY3002813の第1114目が験	ことの妥当性を審議した。	(3 報告)
		安全性情報に基づき、治験を継続する	
A22-008	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第IIIb 相ば験	ことの妥当性を審議した。	承認
		安全性情報で基づき、治験を継続する	
A22-011	対象とした第11相継続は験	ことの妥当性を審議した。	(4 報告)
100 015	進行性骨化性線維異形成定患者における garetosmab の安全性、忍容性及び	安全性情報で基づき、治験を継続する	承認
A22-015	有効性を評価する第3相無作為化プラセポ対照制験	ことの妥当性を審議した。	(2 報告)
	同種造血細胞移植(同種HCT)を受ける急性胃髄性白血病(AML)患者に		
A23-004	対する補助療法及び維持療法としてのMocravimodの有効性及び安全性を	安全性情報で基づき、治験を継続する	承認
/AZJ-004	評価するための前向き、ランダム化、二重盲検、プラセパ対照、多施設共同	ことの妥当性を審議した。	/子(可)公
	第III 相缺		
A23-005	静脈奇形 リンパ管奇形 クリッペル・トレノネー症候群等の脈管奇形患者を	安全性情報に基づき、治験を継続する	承認
120 000	対象とした KP-001 の長期投与試験 (第 I I I 相)	ことの妥当性を審議した。	(1 Mr),

	·		
A23-006	心房無動を有する参加者を対象とした経口第XIa 因子阻害剤Milvexianの 有効性及び安全性をアピキサバンを対照で評価する第3相、ランダム化、 二重盲検、ダブルダミー、並行消間、実験対照対験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A24-001	Expanded Access Study for the Treatment of Patients with Commercially Out-of-Specification Axicabtagene Ciloleucel 製品規格外Axicabtagene Ciloleucel を用いた患者治療のための拡大アクセス 試験 (EAP)	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認 (2 報告)
A24-003	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性主勢感受性前立腺癌患者を 対象としたAZD5305の第III 相ば験	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A24-009	BIM2の安全性及び有効性を評価する探索が試験	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A24-010	日本イーライリリー株式会社の依頼によるアルツハイマー病患者を対象と したLY3154207の第II相関験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A24-011	Safety, efficacy, and PK of treosulfan in adult Japanese participants with haematological malignancies 造血器腫瘍を有する日本人成人患者における treosulfan の安全性、有効性及び薬物動態	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A24-014	筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 患者に対するヒト自己骨髄虫来間葉系幹細胞の 静脈内複数回投与 二重盲検無作為化比較起験	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A25-001	MSD 株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした MK-2400の第111相試験	安全性情報で基づき、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認
A25-002	製品規格に適合しないIDECABTAGENE VICLEUCEL を被験者に投与する 拡大アクセス試験 (EAP)	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認 (3 報告)
A25-003	T0-209 第111相望末記験 - イネ科花粉症患者を対象とした有効性及び 安全性の検討-	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認 (2 報告)
A25-004	(治験国内管理人)サイネオス・ヘルス・ジャノン株式会社の依頼による IgA 腎症の治療における sibeprenlimab の第II/III相治験	安全性情報で基づき、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認 (2 報告)
A25-006	A Randomized, Double-Blind (Sponsor-Unblinded), Placebo-Controlled, Single-Ascending-Dose Study in Healthy Volunteers and a Double-Blind (Sponsor-Unblinded), Placebo-Controlled, Multiple-Ascending-Dose Study in Patients with Parkinson's Disease to Evaluate the Safety, Tolerability, and PK/PD of LY3962681 LY3962681 の安全性、忍容性及び薬物動能/薬力学を評価する、健常被験者を対象とした無作為化、二重盲検(治験体類者非盲検)、プラセボ対照、単回投与神能は験、及びペーキンソン病患者を対象とした二重盲検(治験体類者非盲検)、プラセボ対照、単回投与神能は験、及びペーキンソン病患者を対象とした二重盲検(治験体類者非盲検)、プラセボ対照、反復投与神能は験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認

A25-009	気管支払規定患者を対象としてBI 1291583 2.5 mg を1 日1 回, 最長76 週間 投与したときの有効性、安全性及び忍容性を評価する第 III 相, ランダム化, 二重盲検、プラセボ対照比較起験 (AIRTIVITY®起験)	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
C21-001	日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症例生アルツハイマー病を対象としたLY3002813の第1114目が験	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認 (3 報告)
C24-001	難治性遺瘍又は虚血性安静時疼痛を有する包括が高度慢性下肢虚血 (LITI) 患者を対象とした自家未梢血単核細胞担時 ICS-001 移植こよる血管新性療法 の探索が起験	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認

■□■ 実施計画書変更申請 ■□■

整理号	課題名	内容	審論課
A21-009	ファイザーが治験体質者であるアベルマブ試験の治験参加者を 対象とした非盲検機が治験	治験分担医師の変更について、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認
A21-009	ファイザーが治験体頼者であるアベルマブ試験の治験参加者を 対象とした非盲検絡結構験	治験薬物要書の変更こついて、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認
A22-011	小野薬品工業株式会社の依頼による 0N0-4538 投与継続中の 悪性腫瘍患者を対象とした第II相継続起験	治験実施計画書、治験薬物要書の変更について、 治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A24-009	BIM2の安全性及び有効性を評価する探索が試験	治験実施計画書の変更について、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認
A24-014	筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 患者に対するヒト自己骨髄由来間葉系 幹細胞の静脈内複数回投与二重盲検無作為化比較起験	被験者の募集の手順に関する資料について、 治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A24-015	Gel-One の変形生投関節症患者を対象とした多施設共同無作為化 二重盲検プラセポ対照第 III 相比較起験	被験者の募集の手順に関する資料の変更、リーフ レット説明動画、治験のご案内について、治験を 継続することの妥当性を審議した。	承認
A25-001	MSD 株式会社の依頼こよる転移性主勢抵抗性前立腺癌患者を 対象としたMK-2400の第111相試験	被験者への支払いて関する資料の変更について、 治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A25-003	TO-209 第111相望末記験 - イネ科化粉症患者を対象とした有効性及び安全性の検討・	研究経費算定調書の変更について、治験を継続 することの妥当性を審議した。	承認
A25-003	TO-209 第111相臨末記験 - イネ科化粉症患者を対象とした有効性 及び安全性の検討-	説明文書、同意文書の変更について、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認

上 本部
承認
承認
承認
4

■□■ その他審査 ■□■

整理番号	課題名	内容	審査結果
A24-013	経食道運動務発電立ならびで測定に用いる経食道脊髄刺激電極の 有効性及び安全性を検討する第 III相影験	モニタリング報告書に基づき、医師主導借験を 継続することの妥当性を審議した。	承認

■□■ 依頼者からの報告 ■□■

整理等	課題名	内容
A21-001	日本ゴア合同会社の依頼による胸部大動脈疾患を対象とした GA1102-1の医療機器台験	治験実施・個書別紙1の変更こついて報告した。
A19-003	EAファーマ株式会社体頼の肝機能障害者を対象としたAJM300の 薬物動態試験	製造販売後承認の取得について報告した。
A23-001	大正製製株式会社の依頼によるTS-142の第 I 相関験	製造販売後承認の取得こついて報告した。

■□■ 責任医師からの報告 ■□■

整理番号	課題名	内容
A25-006	A Randomized, Double-Blind (Sponsor-Unblinded), Placebo-Controlled,	治験協力者の変更について報告した。
	Single-Ascending-Dose Study in Healthy Volunteers and a Double-Blind	
	(Sponsor-Unblinded), Placebo-Controlled, Multiple-Ascending-Dose	
	Study in Patients with Parkinson's Disease to Evaluate the Safety,	
	Tolerability, and PK/PD of LY3962681	
	LY3962681 の安全性、忍容性及び薬物動態/薬力学を評価する、健常	
	被験者を対象とした無作為化、二重盲検(治験依頼者非盲検)、	
	プラセポ対照、単回投与柳曽は験、及びパーキンソン病患者を対象	
	とした二重盲検(治験依頼者非盲検)、プラセボ対照、反復投与漸増	
	歌	
A25-007	日本イーライリリー株式会社の依頼こよるLY4006896の第1相談	治験協力者の変更こついて報告した。
A21-011	日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症候性アルツハイマ	治験の終了について報告した。
	一病を対象としたLY3372689の第II相議	
A21-012	日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症候性アルツハイマ	治験の終了について報告した。
	一病を対象としたLY3372689の第II相試験における放射性薬剤の	
	製造・投与・撮像の委託	